| 授業科目名 | 社　　会　　学 | | 担当教員 | 鈴木　清史 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 開講年次 | 1年後期 | セメスター | 2 | 時間数(単位数) | 15（1） |
| 必修選択 | 必修 | 授業形態 | 講義 | 使用教室 | |
| 授業の目的 | 社会学の基本的な考え方、概念、方法について学び、人間の行動や、人と人の関係性を社会学的に理解する。 | | | | |
| 到達目標 | 1) 人間が社会的存在であるとは何かとしての個人とは何かを考えることができる。<br>2) 個人と社会との相互作用の諸相を理解することができる。<br>3) 個人（自分）を取り巻く今日的課題の多様性を把握することができる。 | | | | |
| ディプロマポリシーにおける科目の位置づけ | 看護教育の4つのかなめの「環境」にかかわる「リベラルアーツ・専門基礎科目」の1つである。講義では、人と人との関係性の多様性、個人と集団との間に生じる現象とそれらにまつわる今日的な課題について調べ、分析し、情報をまとめ上げるための基本的な知識の習得を目指している。 | | | | |

| ディプロマポリシーとの関連 | 人間の尊厳と権利を擁護する力 | 自己教育力 | チームで働く力 | 問題解決力 | 看護の専門性を探究する力 |
|---|---|---|---|---|---|
| | ◎ | ○ | | | |

授業計画

| 回 | 授業内容 | 授業方法 | 学修課題（予習・復習） | 取組時間 | 担当者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 社会・文化とは何か | 講義 | 社会学の学問的位置づけを理解する（復習） | 100分 | 鈴木 |
| 2 | 社会的行為 | 講義 | 概念整理と理解（復習） | 100分 | 鈴木 |
| 3 | 家族とは | 講義 | 社会の基礎となる家族とは何かを確認（復習） | 100分 | 鈴木 |
| 4 | 家族を超えた集団 | 講義 | 家族を超えた集団と個人に関係性にかかわる概念理解（復習） | 100分 | 鈴木 |
| 5 | 教育 | 講義 | 教育の意味と社会的機能を理解する（復習） | 100分 | 鈴木 |
| 6 | 情報とコミュニケーション | 講義 | 基本的概念の整理（復習） | 100分 | 鈴木 |
| 7 | グローバル化の意味 | 講義 | グローバル化・ローカル化にかかわる概念の整理（復習） | 100分 | 鈴木 |
| 8 | 個人を取り巻く現代的課題 | 講義 | 社会学的研究法の基礎概念の整理（予・復習） | 100分 | 鈴木 |

| | |
|---|---|
| 先行履修科目 | |
| テキスト | 指定するテキストはとくにない。必要に応じて資料を適宜示す。 |
| 参考文献 | 適宜指示する。 |
| 評価方法 | 授業参加　40%　期末レポート試験　60% |
| メッセージ | 専門分野以外の文献を手に取る時間を作ってみてはどうでしょう。 |